



山根 ふみ子 県政レポート

山根ふみ子 県議会議員 **ふみこむ**発言で
県政を揺さぶりました。

県民・市民の皆様の小さな声を
大きな声で発言させて頂きました!!

- 平成31年度県予算要望
- 地方創生・行財政改革特別委員会質疑
- 警察危機管理防災委員会質疑
- 受動喫煙防止条例の制定を知事に申し入れ

受動喫煙防止条例の制定を上田知事に要望

嗜好としてのタバコの喫煙は、社会的にも容認されています。しかし、吸わない人が被る煙害には対策が必要です。国は既に2014年に労働安全衛生法を改正して会社の職場での対応措置を事業者に努力義務を求めています。

また、今年は通常国会で健康増進法を改正して一步前進となりましたが、近年のオリンピック・パラリンピック開催都市と比較すると緩い水準にとどまっています。2020年の東京オリンピック・パラリンピックを前にして国際的な評価基準もあり、一層の規制が求められてきます。

今、五輪開催会場も提供することになる埼玉県では、より一層、きめ細かな受動喫煙防止策の確立が急がれます。

そこで山根ふみ子議員は、県独自の防止条例を制定されるよう上田知事に要請しました。

具体的には、レストランなどの外食産業では、店舗の客席面積の大きさにかかわらず禁煙とすること。又、飲食スペースを空間的に分ける空間分煙についても禁止することを内容とした文面になっています。

東京都の条例では、「多数の者が利用する施設」では原則屋内禁止という厳しい規制が盛り込まれましたが、埼玉県では東京都に準じる条例の制定が急がれてきました。



POLICY 山根ふみ子の方針

POLICY
01

高齢者ドライバーの交通事故率は本当に高いのですか？



山根ふみ子議員は、警察危機管理防災委員会でこんな質問を展開しました。

昨今、マスコミでは高齢者による交通事故のニュースが大々的にとりあげられていますが、データ上それが裏付けられているのかを県警察当局に質問しました。これに対する答弁で、被害死亡者の割合は、この10年間で高齢者は5割前後となり高い比率を示していますが、加害者としての割合は決して高くはないことが明らかにされました。むしろ順を追うと40代、次に30代、50代のドライバーが他の世代より高い事故率となっており、この世代の方々への安全運転への啓蒙活動の必要性も、自身も30代である山根議員は指摘しました。

運送会社で働く高齢者ドライバーの事故率は他の世代と比べて低い、との指摘もあり科学的なデータを報道機関にもできるだけ提供するように求める趣旨の発言が注目を集めました。

しかし、高齢者ドライバーによる逆走運転が社会問題ともなり、「高齢者ドライバーへの対応策も必要」と山根議員は語っています。

POLICY
02

地方創生・行財政改革特別委員会でWi-FiとAIの問題について質問を展開

[Wi-Fi]

埼玉県では、現在、県施設にWi-Fiの整備を進めています。山根議員は「整備するに当たり、優先順位をどのように考えられているのか、またその条件は何か」を質問し、執行部からは「観光地であったり、災害拠点であったり、人の賑わいがあるところを優先している」との答弁がありました。

そこで、山根議員からは、観光地でもある川越は、県内外から多くの人が集まり、災害対策拠点として、機能も備えているウエスタ川越もあるので優先的に川越を整備するよう提言しました。



[AI]

AIの技術発展に伴いあらゆる分野でのAI化が進んでいます。山根議員は「県はAI化による事務量軽減によって職員の新規採用にどのような影響が出るのか」と質問しましたが、執行部からは「新規採用についてはこれまでと大きく変わることはない。」との認識が示されました。しかし、山根議員は行政改革にも積極的につなげていくことを求めました。

POLICY
03

県議会会派“立憲・国民・無所属の会”と政党である立憲民主党、国民民主党の三者合同による来年度県予算に対する要望書を県に提出

平成31年度予算への要望書を三者合同で知事に提出しました。原案は政党からの意見、要望を加味した上で、県議会会派でつくり上げました。福祉・教育・医療・土木・産業・環境・農林・警察の県政全般への要望は166の項目にのぼりました。

山根ふみ子議員はJR川越線の複線化、埼京線の最終電車の時間延長をJR東日本に働きかけることを要望に入れることを主張し、三者の了解をとりつけて正式項目としました。

また、一般質問でもとりあげてきました未受診妊婦に対する支援充実、不妊教育、不妊治療の施策強化など女性ならではの視点からの施策も、山根議員の提案で入れ込むことができました。

福祉医療では高齢者対策、ガン対策について実際、山根議員が家族の中で抱えている現実生活の中からのアイデアを要望書に書き込みました。

この他、直接、県民の皆様からご要望のあった住宅リフォーム助成制度の創設提言も加え、山根議員は1年生議員ながら原案づくりをリードしました。



山根ふみ子事務所

〒350-0014
埼玉県川越市古市場427-1

☎ 049-257-6682

☎ 049-257-6683

✉ mail@y-fumiko.com

🌐 <http://www.y-fumiko.com/>



山根ふみ子

PROFILE プロフィール

生年月日／昭和59年2月27日（1984年）

最終学歴／十文字女子大学短期大学部卒

政治歴／参議院議員秘書

川越市議会議員（1期・4年） 埼玉県議会議員（1期・4年）

家族／父（元参議院議員）、母、兄、長女（中二）、

次女（小5）、愛犬一匹、愛猫二匹

訓練中／ゴルフ、トライアスロン、ダンス

好物／餃子+ビール、肉、塩おにぎり

特徴／身長170cm（4年で2cm伸びました）血液B型

